

令和元年度第1回加西市立図書館協議会議事録

日 時 令和元年9月20日（金） 15:00～16:40

場 所 アスティアかさい3階 集会室

出席者 委員8名：笹倉剛、松本孝美、松尾弥生、市浦央子、志方正典、岡章雄、
大崎あすか、伊藤浩信

教委・図書館3名：兼松教育長、菅野館長、伊藤館長補佐

欠席者 藤岡成子、山田薫

1. 開会 伊藤館長補佐が開会を伝えた。（15:00）

2. あいさつ

教育長あいさつ

- ・委員就任のお礼
- ・加西市立図書館職員の業務範囲は多岐にわたる。選書・発注など資料収集、資料整理、蔵書点検、カウンター業務、レファレンス等のサービス提供などを行っている。また、イベント・講演会の開催や、学校への出前講座を実施している。
- ・学校図書館の充実も図っており、各校に50万円ずつ、図書資料購入のための予算措置をしている。学校からの依頼により、どのような本を購入すればよいか、どのように排架すればよいか等、図書館スタッフがアドバイスをを行い支援している。このように、市立図書館と学校との連携が密であることも特徴の一つである。
- ・本協議会では市立図書館の在り方をめぐって議論いただくが、時代や社会の変化、利用者の年齢層によりニーズも違う。こういったサービスを提供するのかを考えたときに、求められるサービスそのものが多様化してきており、市民ニーズの変化への対応が課題である。図書館もどのようなサービスを提供できるかを積極的にPRしていくことが、来館者数増や貸出数の増に繋がる。

3. 委員紹介

委員、職員が自己紹介を行った。

4. 会長・副会長選出

互選により会長に笹倉委員、副会長に松本委員を選出する。

笹倉会長と松本副会長から、就任にあたり一言挨拶。

5. 議事

伊藤館長補佐から、これからの議事の進行を笹倉会長に依頼した。

(1) 平成30年度図書館事業実績報告について（菅野館長説明）

委員：1人20冊まで本を借りられるようになったのはいつからか。

事務局：平成26年度からである。

委員：来館者数のカウントはどうやってしているのか。

事務局：3階図書館入口にセンサーがあり、それによってカウントしている。

委員：市民の図書館の登録率が平成25年度に50%あったのが、平成30年度には27%になっている。これはどうしてか。

事務局：5年以上図書館利用のなかった登録者を抹消したためである。

委員：小さなお子さんのある方は、ブックスタートの時期に図書館カードを作られたりしているのか。

事務局：出生届の際にブックスタートのおすすめ本一覧ブック「赤ちゃんといっしょ」と共に、図書館カード作成の案内チラシを渡している。

委員：新刊や新書が出るが、図書のリクエストはよくあるのか。

事務局：リクエストいただいて購入した図書の冊数は、平成30年度は466冊であった。リクエストいただいた場合、購入以外に他館から借りる場合もある。

委員：小学生の利用についてはどうか。

事務局：7歳～12歳までの方で、図書館カードを利用して図書資料を借りた延べ人数は6,443人であった。家族の方のカードで借りられている場合も多くあるが、それは数字ではわからない。

委員：学校図書館も市立図書館に、本の配置やどんな本を購入したらよいか等相談したりして協力してもらい、充実してきている。小学校も読書好きな子どもを育てるため、読書習慣を付けようと取り組んでいる。

委員：加西市立図書館は巡回図書をがんばっている。子ども達の生き生きとした学校生活を市立図書館も支えていると思う。

委員：雑誌はバックナンバーを数年おいたら除籍しているのか。図書やAV資料もどのような状態になったら除籍しているのか。

事務局：雑誌は、2年間バックナンバーとして保存しており、それ以上古くなったものは、図書館まつりでのリサイクルフェアで利用者の方にお譲りしている。図書資料は水濡れ、汚れ等がひどくなったもの、コンピュータ関係や法律関係のもので、内容が古くなってしまったものなど、また副本が多くあるものは数を減らしたりして、除籍している。AV資料はキズや割れてしまって再生できなくなったものを除籍している。

委員：図書館には今でもVHSのビデオテープはあるのか。

事務局：図書館には現在もビデオテープを置いている。ただ各家庭では、再生機器も減ってきているので、借りられる方もあるが、館内で視聴される方が多い。

委員：リクエストに関する8ページの数値はリクエスト全体の数か。

事務局：リクエストされて購入した数である。

委員：リクエストされた本を購入するのか、しないのかはどのように決められているのか。

事務局：新しい本で、今後も図書館でニーズがあると思われる本は購入している。発売後数年経過しており、購入できなかったり、今後それほど借りられないと思われるものは他館で借りたりしている。

委員：加西市立図書館の資料収集方針はあるのか。それは明文化されているのか。

事務局：加西市立図書館のホームページに掲載している。

委員：リクエストされた方には、購入できない場合、説明はされているのか。

事務局：図書館内で検討後、電話等で説明している。

委員：図書館内を見て、季節や時期にあったテーマの展示がされていると感じた。

(2) 令和元年度図書館事業計画について（菅野館長説明）

委員：おはなし会は、保護者の意識の高い方は子どもと参加される。チラシを配布したりして努力はしているが、集客には苦戦している。海外では、図書館機能だけでなく、子育て支援や子育て相談等の機能を持っているところがある。また、広島県には4つも子供図書館がある。図書館の隣には、子育て支援機能のある遊び場所がある。図書館が本を読むだけではなく、お母さんが集まりやすく、子どもを遊ばせることができ、ゆっくり時間を過ごせる場所になればいいと思う。加西市立図書館もそうならば、子どもを連れてお母さんが来館するのではないかな。

教育長：従来、図書館とは本を読むための場所というとらえ方が多かったが、今後、社会全体で子どもを育てていくには、将来的な図書館の構図を考えていく必要がある。

委員：図書館では、意識の高い、良い親子関係を築いている親子を見かける。現図書館がオープンした頃は、警備員の方がいて、おしゃべりしていると注意された。その名残か、お母さんが子どもに「図書館では静かにするのよ。」と注意している姿をよく見かける。子どもへのしつけの場所として図書館を利用されている。また、1階にコープが入っているためか、祖父母がお孫さんを連れて図書館に来館されている姿をよく見かける。まだまだ、図書館を利用されていない方もいると思うので図書館を知ってもらう機会があればと思う。

委員：「図書館で、もっと自由にできれば。」と思う。「図書館では静かにしなければならない。」となると行きづらい。西脇市のみらいえは、図書館の隣に、子育てスペースがあるが、子どもが大きな声で本を読んでいると、年配の男性から「うるさい。」と怒られる時がある。子育て中のお母さんだけでなく、みんなが意識を持って自由度の高い場所になればいいのに…と思う。

委員：現在、大学図書館は変化しており、従来の話をしてはいけない静かな場所と、討論やグループ学習のできるラーニングコモンズという場所にセクションを分けている。世界の図書館がそのように変わってきている。将来的に、もう少し、中高生が自由に話したり、子育て中の方が気軽に利用できる図書館になればと思う。

(3) 子ども読書活動推進計画（第3次）について（菅野館長説明）

・策定スケジュールについて

委員：加西市子ども読書活動推進計画（第二次）のアンケートの中で、「市立図書館をほとんど利用しない理由」が掲載されているが、このことをどのように解消するか、が課題である。出雲市では教育委員会が家読（うちどく）を薦めている。これも図書館に人を集めるきっかけではないか。

委員：富田小学校では、親子で1年間に100冊本を読もうという取り組みを行っている。

委員：最近校舎が新しくなった小学校は、図書室ではなく、図書コーナーである。図書室がなくなってしまうている。

委員：富田小学校では、居住棟があつて、後から順次できてきたため、付け加わった感じがする。宇仁小学校は、玄関を入れて広場があつて、その奥に図書コーナーがある。子ども達がすぐに本を借りに行けるようになっている。子ども達はこの広場で給食をとるので、給食の後、すぐに本が読めるように配置されている。西在田小学校は、玄関を入れて、突き当りに図書室がある。図書室の位置としては、玄関を入れてすぐに行ける場所が、最近の傾向のように思える。改築されている小学校は、従前の図書室のイメージである。

委員：新しい小学校なのに、「本が少ない」と思ったことがある。

委員：小学校を新築する際に、子ども達が手に取らないような古い図書は廃棄したものも多い。図書の配置も見直して並べ直した。

委員：宇仁小学校では、市立図書館から借りた本で、子ども達が読めるコーナーを作っていた。校長先生が、「子ども達に図書館から借りた本を読んでほしいので、学校の本とは別に、このコーナーを作った。」とおっしゃっていた。子ども達も、図書館にこんないろいろな本があるとわかったら、図書館にも足を運ぶのではないかと思った。

委員：文部科学省の学校図書館図書標準をクリアしていた学校も、背表紙のタイトルが色褪せて読めなくなっているような古い本を置いていたりする。廃棄が第一である。廃棄してから、図書標準を満たしているかどうかの指導を、市立図書館から学校にしてほしい。子ども達は、古い本は手に取らない。

(4) その他

事務局：子ども読書活動推進計画に関する意見があれば、事務局まで寄せていただきたい。

6. 連絡事項

次回開催は、令和2年1月下旬の予定で了承を得た。

7. 閉会（16：40終了）